

【9月の気象】

9月は、8月に続いて気温が高い時期です。農作物の管理や熱中症に注意が必要です。

高温注意情報の発表状況はこちら <https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/data/kouon/>

9月は、8月に次いで台風が多く発生し、日本へ接近する時期です。台風の平年値（1981～2010年）によると、9月の台風の発生数は4.8個、日本への接近数は2.9個、四国への接近数は0.9個です。台風情報を積極的に入手し、早めの台風対策にお役立てください。

台風に関する詳細な説明はこちら <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/typhoon/index.html>

この時期は、秋雨前線が形成され日本付近に停滞し、長雨をもたらすことがあります。また、台風の東側では暖かく湿った空気が流入しやすくなりますが、ここに秋雨前線があると前線の活動が活発となって大雨をもたらすことがあります。台風の進路と前線の位置には注意が必要です。

9月は、年間で最も多く竜巻が発生する時期です。屋外では、竜巻などの激しい突風はもとより、その前段階となる積乱雲の接近や発達、これに伴う急な強い雨や雷の発生に注意が必要です。

降水や積乱雲の動向(雷・竜巻発生確度)はこちら <https://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>

竜巻注意情報の発表状況はこちら <https://www.jma.go.jp/jp/tatsumaki/>

【気象用語】「台風5日強度予報」とは

気象庁は、台風の強度予報（中心気圧、最大風速、最大瞬間風速、暴風警戒域等）について、従来3日先までだったものを今年の春から5日先までに延長して発表するよう改善しました。これにより、気象庁の発表する台風予報は、進路・強度ともに5日先までとなりました。また、台風の暴風域に入る確率情報も、現行の3日先までから5日先までに延長していますので併せてご活用ください。

なお、5日先までの強度を含む台風予報は、従来と同様に3、9、15、21時の1日4回発表します。

台風情報ははこちら <https://www.jma.go.jp/jp/typh/>

### 台風情報

情報選択 台風経路図

- 台風の暴風域に入る確率(地域ごと時間変化)
- 台風の暴風域に入る確率(分布表示)
- 台風に関する気象情報(全般台風情報)

平成28年09月14日09時 19日09時 台風第16号

25m/s以上の暴風域 15m/s以上の暴風域 予報円

非表示 台風第XX号

台風第XX号(チャリ)

平成XX年XX月01日10時20分 発表

存在地域	東シナ海
予報円の中心	北緯 28度30分(28.5度) 東経 128度30分(128.5度)
進行方向、速さ	北 20km/h(12kt)
中心気圧	950hPa
中心付近の最大風速	45m/s(85kt)
最大瞬間風速	60m/s(120kt)
予報円の半径	410km(220NM)
暴風警戒域	全域 520km(280NM)

<05日09時の予報>

存在地域	東シナ海
予報円の中心	北緯 30度25分(30.4度) 東経 124度40分(124.7度)
進行方向、速さ	北北東 25km/h(14kt)
中心気圧	950hPa
中心付近の最大風速	45m/s(85kt)
最大瞬間風速	60m/s(120kt)
予報円の半径	480km(260NM)
暴風警戒域	全域 590km(320NM)

<06日09時の予報>

存在地域	西日本
予報円の中心	北緯 33度25分(33.4度) 東経 129度30分(129.5度)
進行方向、速さ	東北東 50km/h(26kt)
中心気圧	960hPa
中心付近の最大風速	40m/s(75kt)
最大瞬間風速	55m/s(105kt)
予報円の半径	600km(325NM)
暴風警戒域	全域 710km(380NM)

3日先

4日先

5日先

4・5日先に中心気圧、最大風速、最大瞬間風速、暴風警戒域を追加

台風の暴風域に入る確率の地域ごと時間変化や分布図はここで選択